

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成28年7月21日(2016.7.21)

【公開番号】特開2014-803(P2014-803A)

【公開日】平成26年1月9日(2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-001

【出願番号】特願2013-109588(P2013-109588)

【国際特許分類】

B 41 J 2/01 (2006.01)

B 41 F 13/18 (2006.01)

【F I】

B 41 J 3/04 101Z

B 41 F 13/18 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月1日(2016.6.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1ローラと、

第1端部および第2端部を有し、前記第1ローラとの係合状態へ入ったり出たりして、前記第1ローラに圧力を加えるように構成された第2ローラと、

前記第2ローラの前記第1端部を支持し、前記第2ローラの前記第1端部に第1モーメントを加えるように構成された第1旋回可能環状体と、

前記第2ローラの前記第2端部を支持し、前記第2ローラの前記第2端部に第2モーメントを加えるように構成された第2旋回可能環状体と、
を含む、間接プリンタ。

【請求項2】

前記第1旋回可能環状体に動作可能に接続された第1端部、および前記第2旋回可能環状体に動作可能に接続された第2端部を有する部材と、

前記部材に動作可能に接続されたアクチュエータであって、前記部材の前記第1端部および前記第2端部に作用し、前記第1旋回可能環状体および前記第2旋回可能環状体を動かして、前記第2ローラの前記第1端部および前記第2端部に前記第1モーメントおよび前記第2モーメントを加えるように構成されたアクチュエータと、
をさらに含む、請求項1に記載の間接プリンタ。

【請求項3】

前記部材は、当該部材の前記第1端部と当該部材の前記第2端部の間に旋回軸を有する、請求項2に記載の間接プリンタ。

【請求項4】

前記アクチュエータは、前記旋回軸において前記部材に動作可能に接続されて、前記第1旋回可能環状体および前記第2旋回可能環状体を動かす、請求項3に記載の間接プリンタ。

【請求項5】

前記アクチュエータに動作可能に接続され、前記アクチュエータに作用して前記旋回軸を駆動させて、前記部材の前記第1端部と前記第2端部の間の角度を変化させるように構

成されたコントローラをさらに含む、請求項 4 に記載の間接プリンタ。

【請求項 6】

前記コントローラは、印刷予定の画像用のしわパラメータを特定し、検出された前記しわパラメータを基準として前記アクチュエータを動かすようにさらに構成される、請求項 5 に記載の間接プリンタ。

【請求項 7】

前記第 1 ローラと前記第 2 ローラの少なくとも一方は、薄壁を有する円筒体を含む、請求項 6 に記載の間接プリンタ。

【請求項 8】

前記第 1 旋回可能環状体に固定して結合された第 1 アームと、
前記第 2 旋回可能環状体に固定して結合された第 2 アームと、
ねじ式バーを支持する梁と、

前記ねじ式バーに動作可能に接続されたアクチュエータであって、前記梁に対して前記ねじ式バーを回転させるように構成された第 1 アクチュエータと、

前記第 1 アームと接触しているアプリケータであって、前記ねじ式バーが回転するとき、前記ねじ式バーおよび前記第 1 アームに沿ってスライドするように構成された第 1 圧力アプリケータと、

前記第 2 アームと接触しているアプリケータであって、前記ねじ式バーが回転するとき、前記ねじ式バーおよび前記第 2 アームに沿ってスライドするように構成された第 2 圧力アプリケータと、

をさらに含む、請求項 1 に記載の間接プリンタ。

【請求項 9】

前記ねじ式バーの第 1 の側は右ねじを含み、前記ねじ式バーの第 2 の側は左ねじを含み、前記第 1 圧力アプリケータは、前記第 1 の側と前記第 2 の側のうちの一方に回転可能に連結され、前記第 2 圧力アプリケータは、前記第 1 の側と前記第 2 の側の他の方に回転可能に連結される、請求項 8 に記載の間接プリンタ。

【請求項 10】

前記第 1 アクチュエータは、前記ねじ式バーを回転させて、前記第 1 アームに沿った位置に前記第 1 圧力アプリケータを配置すると共に、前記第 2 アームに沿った位置に前記第 2 圧力アプリケータを配置するように構成される、請求項 8 に記載の間接プリンタ。

【請求項 11】

前記梁に動作可能に接続された第 2 アクチュエータであって、前記第 1 圧力アプリケータを通じて前記第 1 アームまで達しつつ前記第 2 圧力アプリケータを通じて前記第 2 アームまで達する圧力を、前記梁に加えるように構成された第 2 アクチュエータをさらに含む、請求項 10 に記載の間接プリンタ。

【請求項 12】

前記第 1 アクチュエータおよび前記第 2 アクチュエータに動作可能に接続され、前記第 1 アクチュエータおよび前記第 2 アクチュエータに作用して前記ねじ式バーを回転させて、前記第 1 アームと前記第 2 アームに圧力を加えるように構成されたコントローラをさらに含む、請求項 11 に記載の間接プリンタ。

【請求項 13】

前記コントローラは、指定された媒体上に印刷される予定の画像用のしわパラメータを特定し、検出された前記しわパラメータを基準として前記第 1 アクチュエータおよび第 2 アクチュエータを駆動するようにさらに構成される、請求項 12 に記載の間接プリンタ。

【請求項 14】

前記第 1 ローラと前記第 2 ローラの少なくとも一方は、薄壁を有する円筒体を含む、請求項 13 に記載の間接プリンタ。

【請求項 15】

間接プリンタに着脱可能に挿入するローラ組立品であって、
第 1 端部および第 2 端部を有する薄壁ローラと、

前記ローラの前記第1端部を支持する環状体であって、前記ローラの前記第1端部に第1モーメントを加えるように構成された第1旋回可能環状体と、

前記ローラの前記第2端部を支持する環状体であって、前記ローラの前記第2端部に第2モーメントを加えるように構成された第2旋回可能環状体と、

前記第1旋回可能環状体および前記第2旋回可能環状体に動作可能に接続されたアクチュエータであって、前記第1旋回可能環状体および前記第2旋回可能環状体を旋回させて、前記ローラの前記第1端部および前記第2端部に前記第1モーメントおよび前記第2モーメントを加えるように構成されたアクチュエータと、
を含む、ローラ組立品。

【請求項16】

前記第1旋回可能環状体に動作可能に接続された第1端部、および前記第2旋回可能環状体に動作可能に接続された第2端部を有する部材と、

前記部材に動作可能に接続されたアクチュエータであって、前記部材の前記第1端部および前記第2端部に作用し、前記第1旋回可能環状体および前記第2旋回可能環状体を動かして、前記ローラの前記第1端部および前記第2端部に前記第1モーメントおよび前記第2モーメントを加えるように構成された前記アクチュエータと、
をさらに含む、請求項15に記載のローラ組立品。

【請求項17】

前記部材は、当該部材の前記第1端部と前記第2端部の間に旋回軸を有する、請求項16に記載のローラ組立品。

【請求項18】

前記アクチュエータは、前記旋回軸において前記部材に動作可能に接続されて、前記第1旋回可能環状体および前記第2旋回可能環状体を動かす、請求項17に記載のローラ組立品。

【請求項19】

前記アクチュエータは、前記旋回軸を駆動して、前記部材の前記第1端部と前記第2端部の間の角度を変化させるように構成された、請求項18に記載のローラ組立品。

【請求項20】

前記第1旋回可能環状体に固定して結合された第1アームと、
前記第2旋回可能環状体に固定して結合された第2アームと、
ねじ式バーを支持する梁と、

前記ねじ式バーに動作可能に接続されたアクチュエータであって、前記梁に対して前記ねじ式バーを回転させるように構成された第1アクチュエータと、

前記第1アームと接触しているアプリケータであって、前記ねじ式バーが回転するとき、前記ねじ式バーおよび前記第1アームに沿ってスライドするように構成された第1圧力アプリケータと、

前記第2アームと接触しているアプリケータであって、前記ねじ式バーが回転するとき、前記ねじ式バーおよび前記第2アームに沿ってスライドするように構成された第2圧力アプリケータと、
をさらに含む、請求項15に記載のローラ組立品。

【請求項21】

前記梁に動作可能に接続された第2アクチュエータであって、前記第1圧力アプリケータを通って前記第1アームまで達しつつ前記第2圧力アプリケータを通って前記第2アームまで達する圧力を、前記梁に加えるように構成された第2アクチュエータをさらに含む、請求項20に記載のローラ組立品。